

- 日常生活の中で、高齢者が安心・安全にICTの恩恵を享受でき、さらにはICTの積極的な活用により、就労、ボランティア活動、地域課題の解決に向けた活動等が可能となる社会を実現していくことが重要。
- 本プロジェクトでは、公民館等の身近な公共施設を実証フィールドとして、ICTリテラシーの向上に加え、オンライン・オフラインでのコミュニティ形成に向けた講習会の実施を通じて、高齢者が地域で活躍でき、地域活性化等へ繋がるモデルの検証を行う。【総合通信局等管内から1地方公共団体、計11団体を選定予定】

○△市

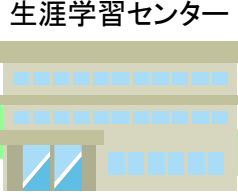
各地方公共団体3か所のフィールドで講習会を実施



公民館



シニアボランティア等による講習会



生涯学習センター



コミュニティ・センター

講習内容(イメージ)

- <1コマ目>
 - ICTで可能となる社会参画の紹介
 - ICTによる情報取得
- <2コマ目>
 - ICTによる交流
 - ネットショッピング
- <3コマ目>
 - 身近な課題の発見
 - オンライン・オフラインでのコミュニティ形成・維持
- <4コマ目>
 - 振り返り・成果発表会 等

- 各地域での有益な取組事例等について、中央での成果発表会を開催
- 成功モデルの全国展開に向けた普及啓発

高齢者の社会参画を促進

ボランティア活動



就労(テレワーク)



オフラインでの交流



就労、ボランティア活動
SNS(オンライン)、オフラインでの交流
フィールドワークによる地域課題発見

趣味



SNS(オンラインでの交流)

